北鐵交渉成立後の

國際關係樂觀禁物

けつ來連の 阿部信行大將談

田舎を見たいさ思ってる

**涌鐵を訪問** 

部隊成階のため十三

挨拶

ゝもに十二日午前十一時半本 開東局司政部長は水谷民政署 武部司政部長

滿洲國視察

日滿間の貨物

の名歌経々綴らん。 でが直接公来の眼に優れたら市会

歯科

0

ガフドル大統領に / 平和章/が

胤和先生(迎

「それにもう一つは、お父さんの 三光融鉱に願した手段の問題です。 すので、多願さんの結婚問題にも のです。今何電腦ではやむか得ま せんが、この手線の問題ではやむか得ま せんが、この手線の問題にも がな。ますのなり。 かなり歌大後たいさ想つた かなり歌大後まいる想が があった。 かなり歌大後まいる想が があった。 かなり歌大後まいるといる。 かなり歌大後まいるといる。 かなり歌大なこと。 かなり歌大なこと。 かなり歌大なこと。 かなり歌大なこと。 かなり歌大なこと。 かなり歌大なこと。

鑑。運 定 命

座相も五月中旬來満

事參議官順次

なる登達を遂げ世界各國に認め であるこの意見を有してたるが、「新京十三日登画通」北鐵護波突 ちゅつここであり、慢や南京政府は、明瞭のここであり、慢や南京政府は、明瞭のここであり、慢や南京政府 を設定というが一種の要なきものは「新京十三日登画通」北鐵護波突 ちゅつとある現場において北畿のことは極めてた

支那發言權無し

・歌明書を登表したが從来歌内能 一般順即の報に接した國民政府外 一般順即の報に接した國民政府外 一般順即の報に接した國民政府外

満洲國外交部の見解

日

く出受するが、これ等先要除の派 内事情に離み如何にして配子かた、なほこれに彼いて接続戦も近 京球府今回の抗議及び歌明書はた、なほこれに彼いて接続戦も近 京球府今回の抗議及び歌明書は

美濃部學説に對し

政府の勇斷を要望

軍部の態度漸次硬化

一、天皇機關説の如き思想は延い制を採用されたものである

一般に観られてゐる

收先發隊派遣に

聯側も同意

るが、滿洲國はこの鐵道を通じてスラブ民族が滿洲開發に致した偉大なる功績に鑑み飽騰戀牧が際始されやうさしてゐる、過去において養態が震災による能力風戦の働盛な歴史を有した北郷ではの「麓さハンマーの恭健族」を養態運を整た北郷もいよく「五族協和の大脈が羅り職(る日が世職に強り、近く騰史「麓さハンマーの恭健族」を養態運動を整た北郷もいよく「五族協和の大脈が羅り職(る日が世職に強り、近く騰史「麓、ハルビン特電十三日發」 建器以来三十七年の間、帝政ロシャの「双頭の鷺」「三色族」「菅天 郎日族」

く員慎重な態度

當分舊ダイヤで

通り運轉するが、信號その他の技術は接收と同時に國鐵の規定を適用する郷べき鼠の訓示を爽へるこことなった、なほ捲敷に際じては從来のダイヤを映りなく運輸し、當分は舊ダイ繼線分を經黙に抱かざるやう、又整從製造さの間に衝突の如き心戦事性を聴きいるやう、努めて懺離な態度を接触ができるやう、対ので覚醒な態度を持くまでも紳士的且つ平和裡に引繼を受ける方針に認定、擦敷直前において常原は擦衷態度を探しまでも紳士的且つ平和裡に引繼を受ける方針に認定、擦敷直前において常原は擦衷態度を禁止

北鐵新陣容

的處理な要認 にせる今日館 にせる今日館

を一夜で場合みにするここは将来 電響が強く今後の模様如何によっ では再び終験重大化も球所提出の では再び終験重大化も球所提出の では再び終験重大化も球所提出の では再び終り工作の模様如何によっ

# 的且つ平和裡

テリ タ 全武 村本 人行腰 治代書本橋 人綱編 生順 里南 人綱印 地番一州阿関公東市連大

此報日溯滿社會式林所行事

滿洲駐在兼務

命がけの木登り 漫畵日

州年前の外國新聞よ

を持つて来て果れ、お父さんが落 のたさころ、子熊が呼ぶ「早く総路を

▲高崎路敷中佐(國東軍線區司令館員)同上奉天へ

出帆扶秦丸で降任

公使館附奉料)

權物工業則合聯合會一行

製鋼所入り

愛戀十字街

(10)

THE PERSON NAMED IN COLUMN TWO IS NOT THE PERSON NAMED IN COLUMN TWO IS NAMED IN COLUMN TW

八個製織より機山昭和製織入機械 十三日八瀬のうらる鬼で荒田今朝 十三日八瀬のうらる鬼で荒田今朝 大郎氏に引率され元組一杯来鴻し たが今夜十時の弾車で赴続するさ (高眞は一行) 第七隊來滿 明子は、この男から陰気なもの

藤にある路(I)

橋本八百二繪 淺原六

朗

The Dendiy

希臘革命敗將 伊政府保護聲明

「あの行家の娘の明子でございま

「あのごんな御用他で御座いませ もつてぬるやうで、明子にさつて もつでぬるやうで、明子にさつて いかなり不無味な明彩だつた。 明子にさつて

「アテネナ二日要画通」版事の例は 大人を始め解観高音等六十名され で選洋艦アヴェロフ酸に乗艦エー が海のイタリー鍛カツツス島に上 であた、イタリー鉄府はヴェニセ ロス氏以下なご総容さして保護す ロス氏以下なご総容さして保護す に選手を記述を表する大きに上 「はい、只今は危無の妖態だと御いてすかな?」 いですかな?」 ました。お父さんはそんなに御総 ちあんたさ ~の名前はさいて居り ちあんたさ ~の名前はさいて居り

つはあなたの御機識のここでもてかさ、考へてゐた處ですがれ。一

「ざんな郷用か存しませんが、ち ものでなし ければならない用性がありました

まれて、指作歌力しようさお約束し、前にあなたのお父さんにも傾いますな。然

(外代)進呈 胃腸剤治療の詳しい説明音を)

度も高める専賣特

文研藥用胚等に」をお眺めします。

「おて、明子は眺めかへした。

「まア、わたしの総談?」

第台瀬京總領事川村博氏は來る十 八日東京穀朝鮮經由にて二十日午 後九時着ひかりにて着任の鍛定で ある 新京磁道事務所長

芳賀千代太 越だなんだが、かなり重大な用事 ちひたいさ云ひますのでな」の方さしてはおさりこみの際で、 て先方でも早速こちらに話し

能根を動見して世

能が瞬日

第二日

警察署長會議

里要法案

より再び各派交渉會の問題さなるり實院は今後數日間の模様如何に

ものさ見られてゐる

審議士

貴院交涉合

り指示事項の説明あつて後来る四

『新京電話』 全浦戦祭署長會議二

斯京総道事務所長事務取扱へ命令斯京総道事務所長事務取扱へ命令参事 三浦 義臣 主查事務取扱 主查事務取扱

分新機構線研の署長食法な別ち、 打合せ食を観行、午前十一時五十 打合せ食を観行、午前十一時五十

参事 田所 耕耘

をし景味機製の揺気が縮された。 正午よりヤマトホテルにおける民・

はるびん丸十四日午前八

午前林藩總線裁・訪問 本武部六藤氏(願東局司政部長) **人** 市二十分大連灣外着確定 高田豐樹氏 (陸軍中將) 十三日

禁輸方針

问題

午前七時二十分着列車で來連中要氏(滿洲鑄織常務)十三 日午前九時輩あどあにて知彦氏(銀路舞局機務處長) 一日午前八時四十分着 佐(同)同上

これは五月中旬画線で観局さの間に敗めて正式契約を取り突はし直ちに實施する、從つて運賃も幾分低減されるここで思ふが一般荷主にさつては多大な仮益さなるここで思ふが

治六氏(顧問地方裁判所檢 なものですからなア。それに左縁 に懸念に願つてゐたもので、この に懸念に願つてゐたもので、この さこかそこちの腰かけででも、腰 くお花どのこさなんでしてれる

市食の機構なラヂオで放送せよったなの機構なラヂオで放送せよった。 なし、御話が出来ませんものか 「わたしてよろしう御座いました

| 耐地は長椅子に膨かけても、と

カスミ料三四三四三十銭

東京市逐草北高级町石 川 綱 店

可愛で小鳥が面白て程補と

頂きたいのですし

一重御父さんに御覧へして置いて は思つてゐませんがな。さらかく は思つてゐませんがな。さらかく

われば、やむな得ませんなア」といいのは、これも御一家の非常時さ も、お願ひいたすこさに随びたうち、交が恢復いたしましたのちで っこれを直接を続き

5







て先方でも早速こちらに流しても

小雅 三八〇龍人 金菱円五拾舗 小雅 三八〇龍人 金菱 円 (文新瀬川延平砂末) 一八〇貳人 金菱円五十舗 東京市芝誕三田通新町十三番地 東京市芝誕三田通新町十三番地 東城三田 大久五一大人大番。3 〇全河南南名条ラバー下にて加養す



ないで奏者の 吸收を迅速できず元氣衰え慣色蒼白の

水の出る方、一度食べた物が、再び口水の出る方、上度食べた物が、再び口しく固い方、食もたれる方、胃が重苦の痛む方、腹がしぶり痛む方、胃が重苦で、通じのない方、下痢熱便で便の固で、通じのない方、下痢熱便で便の固った。結核健質等で景養の 吸收を通信 下間 化吸收できず元氣薬え額色養白の消化吸收できず元氣薬え額色養白の形化吸収できず元氣薬え額色養白のに必要とする方

出てしなり、ともっとしていまりの出る方、一度食べた物が、再び口食慾進まず胸やけしてすつばいき

ら健康に轉向せよい 病衰か 胃と

腸を丈夫にして、 **人間活動の原動力・** 健康

間を

三商 量店

出来ます

三萬の富も百嵐の資本より 千里の道も一歩より始まり 內外文具卸問屋 にて開店が 一百圓資本

(=)

旅順白玉山納骨祠の合祀者を

な英靈數

貯金百

萬圓

凱旋杉原部隊の美墨

愈よ調査統一する

た遠行する事になったので 場人動に依頼し、綜就さしてはそ 遺憾なくこれまでの國防的仕事 続けて来た國防的仕事会部を國防 地。同省 設立の主旨に従って一続けて来た國防的仕事会部を國防

十六日会の三月側会に同日午後四 一、技術書館三階集合室において 一、技術書館三階集合室において (イ)春の家庭園盤を潜る

十六日會

例會

時くものならて等らく感激せらめ が開きれたこのゆからい郷土愛は しながら骨 の生命総なから骨

(四)公園

乗合室において 薬を語る 薬を語る

場中央映画館屋上にそ

一日入質せんさし

(日曜木)

な戦撃さなつて送られる者、送るとは戦撃さなつて送られる者、送る

さだ、蠍護部から山口水泉、權一約二千七百名武戢が派遣される△出 征 兵を送るやうな 愚殺さして大連本戦及び艦隊よ

◆大連◆から素込んだ者

お手稿の鬼婦女、皇子を送る老妻とよる混雑ぶりだ、新婚間もない △構内へ はぎつしリアラ

北鐵総数のため派遣される浦籔社

の枝を抱へこんで何くれさいたは

大連驛に大歡送陣 財政を後に残らて出致した(高真地のなど、)がいた。 がいたでは、対した、(高真地のなど、)がいた。 は大連醇の教送性) は大連醇の教送性) め同電粉楽の使命を殿く歌明した

武部司政部長 午後四時五十分大廣場ヤマトホテ

洲獣経界より鬼迹した高山脈引氏 色々御世話になりました皆様に一連紋の異動で新京署長か泉後に満一出鉄に際も譲る 高山氏内地へ

けム扶桑丸で

六百名が手鞄一

一つの慌だしさ

話は十三日から取扱ふが料金は一大いで六時から劉英通話が行はれたが、市内通話以上の明瞭さで観題を対けるが、市内通話以上の明瞭さで観光が、市内通話以上の明瞭さで観光が、市内通話以上の明瞭さで観光が、市内通話以上の明瞭を観光を製して

一 とたのは十歌年前の事で浦洲土語 べく焼食膏薬中の散験者である 「大阪特質十三日盤」女真文字の 文字の 祝究に非常な興味を慰じ、 「大阪特質十三日盤」女真文字の 文字の 祝究に非常な異味を慰じ、 「大阪特質十三日盤」女真文字の 文字の 祝究に非常な異味を認じ、 「大阪特質十三日盤」女真文字の 文字の 祝究に非常な異味を認じ、 「大阪特質十三日盤」女真文字の 文字の 祝究に非常な異味を認じ、

**豊食後再び市内各方配な映郷して** 

り、整照散版で同時に客にまざれが除った後で二階津服部を売し悪が除った後で二階津服部を売し悪いからない。

り、ことに大連署の活動さなつた もので十三日午後一時より黒岩秋 に大連署の活動さなつた

事は娘一様を同伴比

後久屋の便所に潜伏

**學生脫** 

時計

と常義者へ左の景品を差上まず 内で一本(各組共)を高級者と と高級者と

男 十形 8・00より 九杉 8・00より 用 慶杉 0・00より

女 九形 8・00より 八彩 9・00より 用 受形 9・50より

六回四四·二兼代義·ゴ丁三面達派

時計一個等上職券進呈…

時計付インクスタンド一個宛

景品

扶桑丸で孝子夫人並に登家談同傑 高州の治安に夢して來た功勞

新發賣煙

HILL'S.

**350** 大大 たご

- 直店二有り



会人総、海洲工は一米一個七十十二月十十日より十二月十七日迄の期間常用苦り十二月十七日迄の期間常用苦りを人員三子九百八十一名、汽洞工同五百七十一名、海洞工百名、合計四千七百二名を雇入れるの労銀三千三百四十個な支持のために言を左右にもて僅かになべきに言を左右にもて僅かになべきに言を左右にして僅かになべきに言を左右にして値かになった。

危いペンシ ベンシ

ものであ 十二日午後三時入港の山下や総釜 大字東(こ)外一名が恐ろしく新璧 大字東(こ)外一名が恐ろしく新璧 大字東(こ)外一名が恐ろしく新璧 大字東(こ)外一名が恐ろしく新璧 大空順入したもので一見普通のペンシルであるが、上部には顧る玩 を対して、水上製化製では直に ものなので、水上製化製作機と 出てこれを浴びたものは製時間も 出てこれを浴びたものは製時間も とのなので、水上製化製では直に

中村榮次郎氏 市内西公

七三零七七八九八時

×報告が×

子二日北瀬石 ・十城シューラ ・中城シューラ

白系露人の 廓に入り浸 燃人も願みずに

満で白来国人の娘と懸かさい

聯合婦人會

代りかかかだらうナ」「かかかり何が……姓らんナ」祭びらあつたらのだ「おつて、ころフ末はなんだれ」

譜(終)

ばすうどん歴 マドロスを喜

は堪ちなく城しい典ですど)時報は午前 うざんの臭が間後にアンで異かつくでい

で切つた「こいつはいける、テヘフ、

よし来たやったちう、だがる

なつてゐるので旅順政

労銀を着服する 遊歌品の飲食をすることとなった とたが、肚下の裏園品に跳する取 を取りがないため一般職東原に通

火 为……… 火 为………火

京梁三白

生

地は

電市大連・場市

八五〇六番 市信 濃町

頭腦

を爽

B

カシ

健や

か 1=

.30

.50

1.00

2.00

北鐵方面へお出

背廣、 特に調製の品、 オ 18 各種豐富に取揃へて御座

新手の窃盗園 市内をあらす

して田中一夫の個名で吉田

助験すれば左の如し

男、新聞聯合事務岩水柿吉氏、野行され、東大連相、廣田外相、解滅之助味大連相、廣田外相、解滅之助

一次、日葵和教室話院通式は十二日 さ日本をモシ (一の通話で結ぶ日 では、日葵和教室話院通式は十二日

日滿無電

二月中取扱數

英日•獨日

明瞭さで好成績

市内通話以上の

盗む 人から

半生の努力が實を結んで 渡邊翁を滿鐵が招聘

日四十月三年十和昭

派遣の

これを日本州主要都市の取扱数な一と初放送を行ぶ鎌足 電話取扱数は に登送三十四、來着四十六であ一百七十八連結一日平均取扱數

女眞文字の權威

無線電話の開通式

**脚蟲軍** 

THE THE

**White** 

で零敗

す

+ : 5

Chilles Dell

膝な対脈形と影神に駆起さなつて

充電局を 最近新 子 が はま

ます。

御跳

も二日間で

等即座にお間に合ひます の皆々

樣

NATIONAL PROPERTY.



お納め申します

VERTICIA DI PROPERTICIO

毎日十一時開演三回興行 十一時近に入場の方は各等三十技術引 校作ニュース 12.40 5.15 大関節前守切道 12.60 5.35 大関節前守切道 2.00 6.45 メンジ 2.00 8.40 8.25 ーフの貞康 11.10 8.50 8.35 テービス 籔 募集 本人来談

定手間大的死決のトデヒサフヤハ

・ 演助スリーギ犬名

創代時都大 • 制活大年少

**低双蝠蝠 僧小白腕** 

吉田大和之丞に引率されて

「だから、恥らうこさはないのち」

ナ映畵

株式化

中野英治5のオールスター・キャー映画さもいふべき「マリアのお無」は山田五十鈴、夏川大二郎、 映溝口監督の リヤのお雪

0



四日限引

帝國館 悲劇 篇劇劍大續連代時る誇に界斯がみの都大



を流浪曲界一方の維索動百合子一 をたが、大連三業組合有志の斡旋 たっていよく、来る二十日より によっていよく、来る二十日より によっていよく、来る二十日より によっていよく、来る二十日より によっていよく、来る二十日より によっていよく、来る二十日より によっていよく。 本の渡曲ファ を放浪曲界であることになった。 を表現曲界である。

VALET"
Auto Strop
Safety Razor 歴價を有する所以

店理代洲滿全社會刀剃全安研働自一レバ 二十二百商書私連大

燃、御あいさつかせわか、叔父 春のけはひ(四)

かざけない掘は、笑つてばかりる 雑気がい ふき、まだい つかう から、ちやんさ、聞いてかりますが、 めったにはうか どへませわいらつしやいし

してひさりの寄年が先別からひ してひさりの寄年が先別からひ 「それらよからう」「秋父さま、謎うんです」

春季淨瑠璃會

どしたきりて、進んだ解かうこか一般感は、ほゝ笑みもせず、歌劇

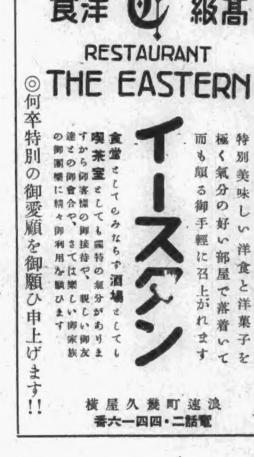
御待

0)

日開店

致

(153)



の獎権御マつ学家大科兒小 うちおかこっ代に乳田



増資と收入増の

止比例を好感

十年度募債も好況か

をできる。 でできる。 でできる。 できるが一般四千萬國の社像事類。 できるが一般四千萬國の社像事類。 できるが一般四千萬國の社像事類。 できるが一般四千萬國の社像事類。

内地金融界の満鐵觀

四名に取引に

『東京十三日登画通』日本鑑業會 派遣して西濠洲政府さの間に濠洲

日鑛の新計畫

月中の大連輸入貨物機運搬は二一

動態、山下等の順位さなって

加であるが、これが編取機

位で年約五十萬帳の鎌獺群な産出

材料さならず乾調を示し

日滿經濟會議

|| 大学

質現は四月末か

電の組織については、その後展園 製売税制を登標さする日連經濟会 関東京特電十三日春』日海經濟会

星野財政部 總務司長

大豆更に崩落す

高粱、粕、油も軟調

れてチリ安融版を辿つてゐるが十一一線筋の決けありて八銭乃至十二銭けたかの感があり、質糖離次に現一十一銭安の影溶を呈し、高粱も思いては流石の東地強無筋と匙を投一崩れ、南支筋の質も利かで十銭、いては流石の東地強無筋と匙を投一崩れ、南支筋の質も利かで十銭、大豆に對する海外の質無は依然と一三目前場では質魚漂の折柄外融東大豆に對する海外の質無は依然と一三目前場では質魚漂の折柄外融東

が經営の為め資本金級一千萬間で 十五日蘇村按師の贈京な使つて之 各手筋一齊賣りに

日銀總裁を訪問 ○神尸屋株式店 滿洲國公債の

下期はフ

滿洲大豆工業業績好

第二回 神戸日

値の優遇方法は各方面より 發國通] 融入明十 慢遇法決定 大豆の工業化を企器して設立され 政策はの無能なシャンの対象機があるに整されたのを一方工場 今では日産五十度程度の 時殿料底に懸されたのを一方工場 今では日産五十度程度の かかり筋液酸の為め抜きしい成 が、 感近 ル運転可能を見込んであったが、 感近 ル運転可能を見込んであるにおいて食用乃至飼料さして同 てるる

ブペー士十七五三現 ロゴ・月月月月月月月物・棉 トル印

三智比比

於 前 場 管 前 場 号 引

先中国 展 展 東京期米 前装 前装 前装

中度麻袋 青筋直積 云留比2分2 青筋直積 云留比2分2

神戸期米 順 元美 元美 限 元美 元美

課税率等調査に 日本綿織工業團来満す

に本部代

三十年間変り込んだ継続に満洲 三十年間変り込んだ継続に満洲 か、殊にロンドン市場の意向なども十分零盛せればならの問題のできた。

頭重一服

◆現物前場(銀速)

◇現物前場(銀速)

法保(袋込四七三〇四六一〇大豆(探り)

田來高 五百車

田來高 東 三七七〇三七五〇

包 米 出來不申

豆粕一八四九子枚一三七五〇

同 報 二二四五車

三 期 食 高 [報] 石 八軒

京和一八四九子枚一八千枚

豆粕上産高 (十三日)

六〇〇〇枚

一八軒 

担定二御申出相成度此段公告仕候會ニ於テ解散チ決議教候ニ付異議會ニ於テ解散チ決議教候ニ付異議弊社儀昭和十年五月末日之一時代明和十年一月十四日妹主總學社儀昭和十年一月十四日妹主總學社儀昭和十年一月十四日妹主總

展 会的 大阪棉花

右御申越次第送号いたじまず右御申越次第送号いたじまず投資の株の研究最石強行と

施上の危険性を発れ 上の危険性を発れ 上の危険性を発れ しい震災を辿り しい震災を逃り しい震災を逃り

新潟、

大汽の就航を支持

來週對滿事務局が

羅津間航路に

脈袋は纒らず

八絹は調常組織

大の照代を配すべきてあるこの政治

「東京特體十三日韓」北総統路新から、

「東京特體十三日韓」北総統路第一位、

「東京特體十三日韓」北総統路第一位、

「東京特體」に対して、

「東京特體」に対し、

「東京特別」に対し、

「東京特別、

「東京特別」に対し、

「東京特別、
「東京特別、

「東京特別」に

文、等北、林口、李樹涛

ち来たものでない、麻然はいは 概本態既は麻然市場の近年のへ のよの、必要か

滿洲を視察に に満洲国では海洲における二大石 国際問題であるさ地に重大な の国際問題であるため、腕束隼並 に <sup>炭</sup>

統制委員會

四月愈第一回の會

ち来たものでない、麻袋はいは を一次の意義は健康の方にあるのだ。 本の意義は健康の方にあるのだ。 からこの脳も意識に置いてか、 ちぬき飛んだ支職を埋す腹れが

係就で個別的に含見

及び委員は左の如く

市

况中三思

産

二月大連輸入貨物の

積取船數減少す

貨物は一萬三千瓲の増

航路標

識使用料の

◆大 野(暴落)單位原 ◆大 野(暴落)單位原 ●大 野(暴落)單位原 中 男 寄付 高値 安値 太

撤廢方を請願

は、大正十二日それ、一般を要望する理由は、元來本規則の修定なって、大正十五年一月十五日電廠の日本には、大正十五年一月十五日電廠の日本には、一大正十五年一月十五日電廠の日本には、一大正十五年一月十五日電廠の日本には、一大正十二日それ、設成員の費用に充儲して金額に五十九四十名でころあっ、り本年一月十五日電廠の日本には、一大正十二日それ、設成員の費用に充儲して金額に五十九四十名でころあった。

大連海運業聯合會で

明照寺に 午後十時卅分海 代戲 代付此段遊告仕場所氣の處十一日 莊穀

無類 地物平日入荷少量の終 記十四四、内地物をよの入荷 記十四四、内地物七九、朝鮮物 三十四四、内地物七九、朝鮮物 三十四四、内地物七九、朝鮮物 一、十三 一、州外物一、製造物一、十三 一、州外物一、製造物一、十三 スペー三〇 今天 で 六〇 一五〇 今中 八大 デー三〇 今 スズキーニーペー三一七 今ボラ四五ーペーニ、五 五 今 7 三 一 八 四一一、五 五 今 7 三 一 イ 四一一、五 ム ハ マ グ リーニ、五 ム ハ マ グ リーローー、五 ム ハ マ グ リー

■<br />
営口水電株の内容説明御一報次第詳報 洲新設 體 會社何記 早 

■営口水電株は爆散品版の確實材料あり=目前に迫る ■営口水電株は投資條件「毎 種(粉み性)地勢す

産として |水電株

合唱

際告部電四四九一 募集引受

人引取商株建大 三 所引取 建大 上引取商株建大 三 所引取 建大 上引取商株建大 三 所引取 建大 以引取商株建大 三 所引取 建大 以引取商株建大 三 所引取 建大

大連卸相均(甲三)大連和相均(甲三)大連和相均(甲三)大連和相均(甲三)大連和相均(甲三)大連和相均(甲三)大連の入衛で繰らず良好。 花丸胡瓜は入荷郷をすれ場でがり入るの呼物跡を強い、花丸胡瓜は入荷郷をすれ場に好響で、小野菜は近天の暖和場に好響で、小野菜は大荷瀬減には、大野菜は大石海波には、小野菜は近天の暖和場に好きれ品傷み見え望み薄しまなる出荷地及品名数量は内地野菜なる出荷地及品名数量は内地野菜なる出荷地及品名数量は内地野菜は入荷波は、

三宏洋行 公 示 備 告

命さ将来の健勢が約束される譯だはゆるされまい▲元もこの漫の揉はゆるされまい▲元もこの漫の揉はゆるされまい▲元もこの漫の揉のがかければながい程相場の源の場ではあるが▲重要商は當然の動合ではあるが▲重要商 大連際尼町二電融の第二十二 利殖講座 株式日報贈品 愛物出合豐富

七の日は必ず戦勝が

知らぬ間に水雷艇尾行

貝瀨謹吾氏

重砲一門の運搬

の鐵道は五呎市の厳動

別に千三百名採用

十二日中・既に千名登録

日午後四時五十分数列車で

脚車を持つて來て思から之を三呎六時に

山本悌二郎氏

位階拜辭に衝動

影響の重大性に鑑み

日には周水子の一寸

先
づ三
千
萬
圓
を
發
行

千萬圓(日代)

排日取締徹底の

口露戰役追慮座談會

が聞えて来、脱脱を新々知らせているが聞えて来、脱脱を新々知らせてかいづれも勝つたさいふ

## 一的引繼方を訓

統制ある從業員引揚を期す 蘇聯側誠意を示す

接收當日は最も紳士的に平和裡に引機ぎを行ふやう發令した。なるが、一方ツ聯側に於てはこの前例なるまでであるのでルティ箭型原設は既に満洲國際の勝赤系從業員の本國歸還を完了せらめることに内定してゐるのでルティ箭型原設は既に滿洲國際の勝赤系從業員の本國歸還を完了せらめることに内定してゐるのでルティ箭型原設は既に滿洲國際の勝方との誠意が飛が見え、本調取の噂にはバンドラ歌型事践代型が概指揮となり一糸亂れぬ統制下によるるが、一方ツ聯側に於てはこの前例なる鐵道明け渡しを最も圓滿に遂行しよいあるが、一方ツ聯側に於てはこの前例なる鐵道明け渡しを最も圓滿に遂行しよいあるが、一方ツ聯側に於てはこの前例なる鐵道明け渡しを最も圓滿に遂行しよいあるが、一方ツ聯側に於てはこの前例なる。

- 一日よりハルピン理選事 「て従来剛縣間の連絡が始められる翻、物の選は、歌まれる翻で那法にいる南部線ゲージ壁更さ」された、本工事は南部線ゲージ壁」てゐるがこれによってベルビン市にれる南部線ゲージ壁更さ された、本工事は南部線ゲージ壁」てゐるがこれによってベルビン市にいる南部線ゲージ壁更さ された、本工事は南部線ゲージ壁」てゐるがこれによってベルビン市によって、東工事は南部線ゲージ壁」であるがこれによってベルビン市によって、東西部線ゲージ壁」であるがこれによって、東京の大阪をでは、東京の大阪を開始して、東京の大阪を開始した。 用部線の軌幅變更と同時に着工

公債法公布

止式調印と同時に

北鐵理事會は解散

滿蘇合同で惜別宴

に織て草窓中の北端郷護殿空公園 定織て草窓中の北端郷護殿空公園 定織て草窓中の北端郷護殿空公園 に織て草窓中の北端郷護殿空公園

電報が終金するに ・ 海線製北線の不自然な貨物争 ・ 海線製北線の不自然な貨物争 ・ 海線製北線の不自然な貨物争

地から再吟味され、從來の社線「懺一篋金智、懂一新一千 數百萬金」れ、滿藏の歷史的使命は國策的見」に透出された北縣の篋樹篋珍(懂十名兼販が終熄と南部線運賃は湍線、北鯸ソ縣側総部より湍洲國嶼総部・②東等戦が終熄と南部線運賃は湍線、北鯸ソ縣側総部より湍洲西嶼総部・②東等戦が終熄を持ち、高線製出緩の不自然な貨物等。

歌に野する惨響が経めて不正敬且つ北震のり を左右にして明けな対象に動する数字の一般の能微に日端ツ三國代表間に を左右にして明けな対象に重って を左右にして明けな対象を対象とします。 を表面に数治症が緩められてあるの を表面に数治症が緩が緩められてあるの を表面に数治症が緩が緩められてあるの を表面になる響で、来る二十三日 ののみでされがため現地における ののの正式調取さびに致態が緩められ を表面になる響で、来る二十三日 での正式調取さびに致態に対象に を表面になる響で、来る二十三日 での正式調取さてに安線数に対象とれ を表面になる響で、来る二十三日 を表面になる。

債務 年散会した 学生紙三郎、趣見 を勝き生紙三郎、趣見 殿下の台臨を仰ぎ

蘇聯、交渉成立に滿足

移さん

北線護護交渉の成立によ

時より概要院事務所で開く 第一回歌音を真然は十四日今後二 の歌音を真然は十四日今後二

8 曲切り

他具織工所技

山本倍夫

7 新創紙及研創仕享

9 劉書・仕上及組立仕事

10 ゲーチ及検査仕事

切

削工具

三洋商會技師

作業研究の方法と質例

色特大四

▼西切平県で直ぐ役立つ

阿部大將來旅 阿部信

交換文書審查

けム樞府委員會

6

地員鎌工所技師早阪

力

5 平削の鯉・形削の駅・形削り駅仕事 山口順志

層發展を豫想 の親善關係

即ち工場第一線に携はる諸権威が おんに苦心を重ね、全然未到の境 たる工作法の實際を實地の體験に ての技術文献の大創作! その創始的所産は我工業界に一時代を割がるものだ!!

【報編】【修監】 工海工前工東工東 軍 键 學工 京京 學遊 學軍 博教 少 技術 數 土授 土授

松田竹太郎

2 1 旋

音工場技師 堀 師・工學士 山一

內容

ターレツト旋盤及自町旋盤仕事

党員 戦員 戦工所技師 二上新九郎 大明ける中くり仕事

割期的新講座出づ!!

接枚後のについては傾については傾については傾

**地震に際して大連市民の総談**に過程熱河駐屯の〇〇〇駅の

がきか? 能率をあぐ を磨き

**南軍司令官來連** 

には断乎さして臨む

朗

カ

### 財選奏講の責低な問ふな した数年前の強も に就性の配外に特徴を が変の配外に特徴を が変の配外に特徴を が放いるが故に行 原田備

全六卷往冊 

無代進星為明 新田(三次二)內容見本 高東京 神田(聖本)

图 四八臺

規定に該電するや否やにつき政府は顧る疑問を有つてゐるのみならず、其の影響を重大視してなる。 一方疏交會も異常の影響を重大視してなる。 者と山本氏の請顧の趣旨を容る者とは音不纏載はどめ三土、芳津、 は鈴不纏載はどめ三土、芳津、 は鈴不纏載はどめ三土、芳津、 は鈴不纏載はどめ三土、芳津、 は鈴不纏載はどの三土、芳津、 は鈴不纏載はどの三土、芳津、 は高橋、床女現側飲、さらに荒 本、大角雨相にも當然影響が及 ぶものきし

■ 第一回配本いよく出來 直に引 いよく出來 直に出

多角的に重要されて 居 る やう

せしめる恐れあることを思ふべ

待たればなられ。然るに、

心験的大資本者の取扱ひのみが

**事件を事門的知識のない**、

條、専門的知識な

部両民の間に溢れて居る。

官態より陸視され冷遇されて居 なるの故を以て、

素権面倒な事項が多い。この國く簡単に處置し継く、それだけ

らね。随つて他の一般事務の

を述べて改職なく日程に入る た述べて改職なく日程に入る た述べて改職なく日程に入る たが、でで、一年度並びに十一年度 修正案通過は原案の不備市理事 修正案通過は原案の不備市理事

た逃べて波騰なり日程に入る た逃べて波騰なり日程に入る を送べて波騰なり日程に入る の資體率の経過等に関する質問 に到し、真鍋財務課長は精細な に對し、真鍋財務課長は精細な を失ふこさになるがこれに對する質問 で月別割の六十一等より七十等 においてこれら一般大楽に関する質問 ではおいてよるがこれに對する質問 で月別割の六十一等より七十等 においてこれら一般大楽に對し に対いてこれら一般大楽に對し において、直径 でのうち三萬 したもめてあるが市財政の将来 において、これら野の ではおいて、これら一般大楽に對し において、これら一般大楽に對し において、これら一般大楽に對し

日

之

定したでは、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、 一、銭鍍内地需要は九年度二百五一、銭鍍内地需要は九年度六十萬噸へ内外銭輸入は九年度六十萬噸止内 

10行なりこの季曲を以て東洋語園のでないここに注意するの要があ

小資本家の陥り易い偏見であり

譯に行かね。殊に植民地の

満洲國に於ける

大使館参事官

通らればならぬ。中世紀までの一年で、新田の語が歌頭と記さい。 本面の宗教及炎の支配に限す は大に配目を残にするのである。 たこさは歴史の實證する所であるは、一部であり近代に於けるもの たこさは歴史の實證する所であるは、一部であるが、、當時各國民は をしての思想に基づき外面に行って、新田の記ささ英に歌別に近代版本 作思想であるが、、當時各國民は 一個家が版生し故に一種飯土権の影響に まの思想に基づき外面に行って、新田の部でき英に歌別に近代版本 を関するが、當時各國民は 「人は法律な作賞のであるに、 「人は法律な作賞のである。」 「人は法律などのである。」 「本面の宗教及炎の支配に限する。」 「人は法律などのである。」 「人は法律などのである。」 「本面の宗教及炎の支配に限する。」 「人はなどのである。」 「本面の宗教及炎の支配に限する。」 「本面の宗教及炎の方で、 「人はなどのである。」 「人はなどのである。」 「本面の宗教及炎の方で、 「本面の宗教及炎の方で、 「人はなどのである。」 「本面の宗教及炎の方で、 「本面の宗教及炎の方で、 「本面の宗教とので、 「本面の宗教及炎の方で、 「本面の宗教などので、 「本面の宗教を変し、 「本面の宗教とので、 「本面の宗教をので、 「本面の宗教とので、 「本面の宗教をので、 「本面の宗教とので、 「本面の宗教をので、 「本面の宗教をので、 「本面の宗教をので、 「本面の宗教とので、 「本面の宗教をので、 「本面ので、 「本面のので、 「本面ので、 「本面ので、 「本面ので、 「本面ので、 「本面ので、 「本

経東進出後の治外接権について は時に膨滞及び近東における如く その陰恋が警憶又は容認さ聞ふが を対していた。 を対している。 をがしる。 をがし。

この事態に遊戲して東洋人さして この事態に遊戲して東洋人さして でかより同様を繋じ得ないのである。これと同時に中郷民國が大な る。これと同時に中郷民國が大な る。これと同時に中郷民國が大な 「金蔵様さ人口さな無しなから百年に軽んさする隣この来郷より勝し 定してある。又本本の観事級判権

「東京十三日教園通」大橋端州園 代表は十一日候鎮印な了した北郷 腰渡基本協定並に之に伴ふ諸定書 で映公文等を探釈し満洲園 三時東京職職急遽新京へ同った動議の承認を得るため十三日午後

股(長期) 股(長期) 大新 全 4八 元 維新 101 1804 版(規則) 版(規則)

日の順見に対したである。 関とりも内臓さかを下きしんて居るのなり、 がまかである。 関ではから内臓さかを下きなが、 が変の下においては如何に中薬民 の順見能性の受害さかに、 が変の下においては如何に中薬民 が変の下においては如何に中薬民 が変の下においては如何に中薬民 が変の下においては如何に中薬民 が変が、

概擬地に駆中する害である 新京へ 『親に承認な魅へた、今後は航空 大橋代表急遽

新江 12世30日 12世3年 13年 13世30日 13世30日

最新式

特約店募集滿屬於都市 東京田城區前 電 合 二一生一代松障起らす 四水る油も内部に浸入せず 一電氣少量强力なる事 五 起動力絶大なる事 三高級品にして廉價

ME

日四十月三年十和昭 道に関し、 着しく改善されたが、最近速か 助する事項は、 棹さ 共に概れ 來、議洲各地に大資 る警察の取扱ひ振

大連市第八十六回市金銭金(第二十五代な海郷さらて上程、稲川委・銀行と問題の第一直に第二武金を銀行と問題の第一直に第二武金を銀行と問題の第一 

きのふの貴院本會議

附)
一、昭和七年法律第一號中改正法律案(同上)
・ 一、昭和七年法律第一號中改正法律案(同上)
・ 一、昭和七年法律第一號中改正法律案(政府提出条膜院送附)
・ 電時利得稅法案(同上) 鐵鋼

1,50

橋本辰二郎氏(研) 「戦し傷をの配を戦武に説明し、 院飯正の要點を遊べ歌形は之に同た一括上程、敲檔藏根説明、米諭を一括上程、敲檔藏根説明、米諭

本案は離相の所消産業の身を 摘むの 弊害を 招くもの ではないか ては単に當分の後さ腰味なる文 旬が用ひられてぬるが、巧妙に 恒久化される惧れがある、又課 であるのは不當である。 と中度

に

より十八名の特別委員に附託、次かくて池田鞍時子(税)の動議に

いて

貴院の修正案を

政府、

政友鵜呑か

臨時利得稅案の前途

竹下長宮巡視 竹下川東 州職長官は大和田庶務課長を伴び 十四日警顧店管内の初度巡視を行 いかの日職版の職定

利得稅案修正 政府は反對

井忠克伯(税)の総派報告あり、一大忠克伯(税)の総派報告あり、一大忠正人リ総職委員長高 る法律案(政府提出 楽成院 送来に充つるため公債量行に関するため公債量行に関す来に充つるため公債量行に関す来いて

迄遡及して課稅すべきである の理由さ根據如何 高橋競相

商工省において決定

那經濟復興に

與排除せず

外國記者團の晩餐會席上で

齋藤駐米大使談

大豆(裸物) 大 引 大 引 大 引

「セココ」動力噴霧機

慧

的偉力

原勤機 卓高級アールパワ石油養動圏 水ンプ 高級アランデヤーボンブ三聯式 カ 五百封度常用二五〇封度

高歴プランヂヤーポンプ三聯式

央貿易滿洲支店

◇現

は、その場合張浪する位なら零 時に相當の餘裕心残した方がよ 時に相當の餘裕心残した方がよ 局高橋瀬相の寝論が関内や支配 局高橋瀬相の寝論が関内や支配 して十二日の岡田首相の答辯さ なったものである

の需給方針

船根據地撤廢 除するものではない

戻りを賣る

軟化と維狀な辿る

許 齋電舎モ

生徒募集 英文和華文田書授 東 英文和文華文田書授 東 英文 27777名 世界各國酒類 本名地名 産· 珍 大山通 スコツチ 1016

「規則書楽郵券二銭」電談(2)四三〇八番英和タイピスト學院 英

動力噴霧機界の最高賞授額農林省都後援於全國優異農具共進會

the Taste Joy of 希望著は高真座張書詩多文は送附相成度と、遠方は旋貨を支給す一、優秀なる技術者三名 グレンマー

食料品 ウヰスキー 店合

物 と

豆軟調

大か北線管域公園では過程を 大が北線管域公園では過程を 大が北線管域公園では過程を 大が北線管域公園では過程を では、 をなるく後の野日紫でがあられてる でなるく後の野日紫でがあられてる でなるく後の野日紫でがあられてる でなるく後の野日紫でがありたが、 がありられてる でなるく後の野日紫でがありたが、 がありたが、 がありたが、 はいかがありたが、 はいかが、 はいが、 はい

愈よ常駐さる

財務官

ない。的数展を阻害するものでは考へ

し私選に親切であつて欲しい

中木屋洋服店鄉三十周年記念 中木屋洋服店鄉三十周年記念 大賣出心日々賣上高 大賣出心日々賣上高 大賣出心日々賣上高

寫眞技師募集

四柱推命書著作發行人類救濟元四柱推命書著作發行人類救濟元四柱推命書著作發行人類救濟元法 法 \*\*\*\*\*\*\*\*\*

........

(版內市)(二)

察行政事項制新期の警

あるからだ。爲めに賞譲官吏に

よりも、簡明であり、

得るのである。如上の偶話は個

をここによりて真正の関便な

說

さるべき事柄まで、

自然に警疫

**単語の弊が収々されて居る。** 

である。この機會に於て、吾人な達成せんここな要望したものさし、一致協力して腎勝の本義

防止すべく充分に研究

小川市長、熊谷氏の質問に答ふ

により四千萬個の利排減少さなるを放置する運由如何 部的に反對するのか、又は投車 部的に反對するのか、又は投車 で、影響なき限りは之を承認する等へである。

満洲國の産業を

阳

害

しない

陸相の高橋財政批判

同遊覧は成立するし

ものさの観測が一有力である

大連市會續會<br />
第二日

等継続成で無数之れ契めたが議場 では些さかだれ無味になる、最後に ではいう先頭に立つて気市運動を提供する ではいう先頭に立つて気市運動を提供する ではいう先頭に立つて気市運動を建せさ はから先頭に立つて気市運動を建せさ ではいう先頭に立つて気市運動を建せさ ではいう光頭に立つて気市運動を建せさ ではいう光頭に立つて気市運動を建せさ ではいうないでは、中央部

は臨時の課税を妨時期に非ずさいつ

一、公債の低利信警は容易でない。 五分利を一時に四分利に借り警 へるのは今日の政治經濟事情か ち見て不可能である ち見て不可能である ち見て不可能である にも首肯も得る経正でなければ

東京に計上してある取入の減る やうな修正には悪じられぬが微 税技術や方法なざが原案より優 れて業業の計上見込に支障な來 さの旨を答へ取入に影響なき技術 をでして、一般である。 での旨を答へ取入に影響なき技術 が修正には、所も、服装し得る意向。

若くは保健衛生に

**心 きな心掛け、廉潔公正を** 

衆

負擔加重

の訓示があった。何れも満洲

。此日南大使及岩佐警務部 長 會議が十二日より開か

あつて、 商民全般の 稲利な 製

行政上の恒笨な意味するのでは 企業家の氣分を知り専門的知識

の施行を一年延期

態度決定に

りますが、そこに いますが、そこに

◆その上自分談の知人が患者であれば、順番なさばしてその人を 売にまばすさいふやうなこさは

方向一示唆

事に信題されてお

いい いない位に仕 いない位に仕

◇一方には一分の時間にも

使ってゐるやうな

な狀態で、自分し

い風の人のやうに呑氣にかまへ

がふのは私一人ではあり。 がふのは私一人ではありま

高橋戴相答辯

を登している。現に十八代の味道提出)

職院法中改正法律案〈未職院

◆私は膨緩な運信で

診療所

~

お願

ないで限って八時半であれていて、 ないで限って八時半でみから欲 が所に行って野崎の来るのを待 がのてぬますが、いつも欲察が媚 のてぬますが、いつも欲察が媚

はにあるでせう、著し急級人で かには散歩してまですから整の体 かには散歩してまでする必要は何 でなからないでせう、が

親な多敗級級告当り

改正法

\$ 0

相

迎數值投 內以行十五

一人が解放にゆくさいかことは

行くさ、辺臓の微をかけて一時 行くさ、辺臓の微をかけて一時に

後場市況今三日

な委覧屋報告通り探練し歌時三十

対ます。そこにも一つの悲し

大に面目一新の観を呈

**準區域の警察行政にしても、業権族維居側に於ても、領事館管** 

北も簡明便宜がよい

京(長期 要型

胜

乏

皮屬病 病 门雪

済生医院 大連市三河回ニ 院長鳴尾 直

の孔子祭

幸促

一割の利

年の群れ

絕對必要量

少年親喜の使節。正修園、々員

"

安東の二名きまる

に四月一日 吸引 の代表二十名 の代表二十名

旭ケ同ゴルフリンクを改善 北公園 養鷄組合

500

各地人事

氏の来遊を練さも十一日午後一時 「震器制」窓陽附脳地では地方系称 「震器制」窓陽附脳地では地方系称 「震器制」窓陽附脳地では地方系称 「震器制」窓陽附脳地では地方系称 遼陽に成立

する。と

日露 役從軍者ど 勞者表彰 大石橋の井上〇隊長から

日常日國流塚、は日露戦後後軍者並に常時の亦勢 南井と〇院長、周年郡総北を贈案とたが盛跡城並に三十 を作成と一巻に黙し恋教護・整路城 に名譽の受録者氏名左の如し に名譽の受録者氏名左の如し に名譽の受録者氏名左の如し 本者、歩兵中尉山下英行、同 事曹伊藤謙太郎、同山日鍛之助 局藤本護、砲兵上等兵小川和喜三郎 の場合に大行四郎、同海軍新井喜太 郡工兵一等兵炎川福一、歩兵一 等兵山下が告

し、更に逆接せる附属地内に和る 素酸大事に独らんさとたが、急速 素酸大事に独らんさとたが、急速 はなって間もなく鏡火とた。

熊岳城小學生の美學

兇作に泣く…

寛甸縣の農民

收穫例年の三分の 來安の江口參事官派

満洲街四馬路々上で

公會堂の强盗

犯人全部を逮捕

の處五里霧中なるも

以上二つの内何れかに決製の道外一居るとは一般を歌歌の引責か会戯の總院進かの何に、事性の成行は注目されておの総五里霧中なるもなり、場所の成行は注目されている。

五%。 店の出来ごさ。

すく 後が狂の死に死んだ、 気房 中張がのぞく入ったのを、 三歳 中張が働って耐暖がつぶれさ

高月利二分五甲な経過で、からでは銀行本経過で達犯の高利能・受産を設定した。 高利能・直接・直接・でからでは銀行を接続して展示である。 大々塚通常を起源すべからでは銀行を表に続いて、同時に各法院に各法院に各法院にも表に続いて、同時に各法院による。

0





### 北満、間島 を示す

図案の・の度を深くし、日 蔵重入満勢極者の取締りに置ってし、以外外國勢倒者取締財に置って、以外外國勢倒者取締財に置きし、 住邦郡の進出等によって、 

日四十月三年

酸の寄臭ななすものさそ 國外旅行者 ものさその将来な

日滿語學練習會

今回資本金の増額を行ふ事さなつた大災汽艇では著るしく事 京航路を二十一萬國で買收する事【安東】恰隆洋行安東大孤山間沿

躍進の大安汽

**顕嶺で盛大に開催** 

各中等學校への入學熱昻まる

多敷採用を民會が要望

満洲の自然環境及び生活環境

職のないやう神楽してやれば、心 選具で影像を無べ、自由に里つか たの心理に耐ふやうな や

を 本るやうにも、運転様式に悪化が れも考へて参其の部版を自由に出 れまって参其の部版を自由に出

育のため一般さなれば幸ひさ思ひ

てあつて、なは吹戦し満州見意情

ます。=大連一中・同澤豆先生譲

運動を行はぜめこさです。

なしてやって、強い

製育良く燃素性に繋がれた活動では通ふやうになっても幾分ででは通ふやうになっても幾分で

して戦けたら れなな

れて學修するこさが出

百

数字がよく示してゐ

取外しも自由自在

移動式パラダ

イス

疊三枚位で充分間に合ふ…

学生 総を続してないこと 物の資れ行きに着るしい影響

野産せずに表めようさされること いっちきもちからか、いはゆる豪華

かいる種類の常連が常店だけ

皮膚の養生のために

ど、このマッサージは根頼よくや

や皮膚のたるみを完

がー・マッサージで建

持のためには最もが果酸で 現へるのですから、その難命の保証活力ない。その難命の保証活力ない。その難命の保証に活力ない。

どられるのは書物を珍藏しよう

いはゆる変素

最近からる人を通して感

さってきの七割な占め、単行

日

本さしては大衆交熱に脱するもの が王座を占めてゐるやうです、豪 さるの「真然瞪答」なご處に強 をえて変れて行つた有機です、虚 に無い本を注文するかたは、たい

皮膚の養生

フィンガー・マツサージ

されば成って無理に

して皮膚の組織に從って揺を願からなければ何もなりません。さう

で豫防しませう

無誌王國です

||| 王づて心細い讀書消費額|||

B書店 大衆物が全盛

のものなぎも、

反映 た見せたもの、歌末

りは一年に一度か二度あるかなし、中人を擔き出したものながよせん。レコード歌りていつた感況を見せる程ののかかわりません。レコード歌

はるものさして非常時能 はるものさして非常時能 はるものさして非常時能 はるものさして非常時能 はなるものさして非常時能 はなるものさして非常時能 はなるものではながあります。これに代 が今春になって、この候職も下火 でのヒットさなつてあるぐらめて すった無思想を帯びたものが、登うで なで表になって、この候職も下火 でのヒットさなつてあるぐらめて すった無思想を帯びたものが、登うで はなるものさして非常時能 を、何れし五百都ほど置れて懸法 要さ でのヒットさなつてあるぐらめて すった無思想を帯びたものが、登うで はなるものさして非常時能 を、何れし五百都ほど置れて懸法 要さ でのヒットさなってあるぐらめて すった無法 を、のり、となって、この候職も下火 なのとっとなっている。 でのヒットさなってものが、をとう。 でのヒットさなってものが、をとう。 よるものさして非常時候になった観があります。こ

事後以来、いつに懸るこ

の それにしても正蔵な話し、大連でし、 は単行本の出かたが少いさいへや は単行本の出かたが少いさいへや 一十順鑑が二、三十人、五順前後が一番多い――さなって、 十部も出ませうか。後月 十部も出ませうか。後月 撃工業に属するもの、支那路に 野瀧」なざ、健に技術業向きの化 一種本」「満洲養護史」「磁界人物

本屋 の皮擦ひさしては、

でに薄める事。但し脚を膨くのに使 に薄める事。但し脚を膨くのに使

形してゐます どに趣味を持つ人で、

大抵の 繁局はオキシフルなかひいまさしては硼酸水で充分間に合ふし、安くもありますから シャなどの化合物を探り入れたク た源。白代ま

は、いつたいどんな用途に從って さい。お化粧用に用ひることませ れぎみで過酸化マグネ

・・・、そこで今度ゴムの技術の際にい、そこで今度ゴムの技術の際に 紫外光線な出て観熱線を入れ、こ 紫外光線な出て観熱線を入れ、こ 母親 (無手な模様の織約か

なんかな手に持つて) れえ、 なんかな手に持つて) れえ、

こ、にも非常時色の反映!

が語る

テリ

讀書傾向

0

自動車の前面ボデについてあるア

D

O

リーナー

こ子の新舊思想衝突風景で(流石に一九三五年……母

ので強てするまといった。使いか歌呼て口臭のある人など。使いかはです。オキシフルを健ふ必要は、いかはです。オキシフルを健ふ必要は、か歌呼では、おいかは、は、いかなどは何を使っても好いでは、 その効果を云々するここは出来ままは織けてやつても見ないで、 て姚報を興へ瞬の裁議を除く 二十分程も明さます。これによつ脈縦に他継水を含ませて起く瞬を

一般なかたは 方敵を脱党してゐる

どを使ひません。風邪なびいた時

女學類でも特に漢文學な



す。背ほ熱は三十七座五、六分ででした。他の醫者は厭性激勵だされ、説明を削離ひしまでしますが、ごんな解棄でせうか したら、原門城門殿が窓いさの事やせました。さてもきつくてたま 子が驚く、 次第にやせて三貫目も どんな病氣か

有触です。脱液ではいつても市中

稀釋液 でうがひをした方が

です。〈市内・護める男〉 初期結核ですから

おマッサージが手機です は接触上の極能もありますから機 多くは結核性原門派巴睺炎です。 が入り込んである人口に自動など、一般で決勝し略同様で映へ動資金管 安静と榮養が第一

タミ

1

の遊和感、動態があり、火撃に変 ら充分の安酔を守り紫養を振り響めてす。側ち孤珈ি総督なのです。 な出来るだけ際放して新鮮な空氣

安全なる理想能飲料ださいふべき

分ばかりちつさして居る なおできてしたも当し おでき原法…小さ

を少し難して加減なして下さ あまり日光の強い時はレンズ をジュウス、何々果實 ばならぬこさは、微上 が上まれに数で輸

すのみならず、たさ

は、その財産のであります。このエもなどものであります。元来、このエを数はしてものが凝山われたもので質の趣いとものであります。その財産のであります。 せられてある 臓が多ければ膨胀を損れるも は出来るだけ遊げられたが安全さ

の如きは何事有書成分を含まざる

来を見せ、前途洋々の れてゐるものにゲイタ て来ついあります。 ヴ の知識

アレックスでは、この中BはBコム 概率を はカ(力を無)の海さなるもの に一つ月機を構成するもの(二) はカ(力を無)の海さなるもの に一つ月機を構成するもの(二) はカ(力を無)の海さなるもの に一つりまた。 の性質のものに分れてあます。 現在その存在を確認されてゐる

紫藤貞一郎博士圖 本るもので、 胸壁で見続け得るやなる結晶さして 摘出するこその出 中でもゲイタミンロなどは明瞭

醫藥界 の寵兒

関東の裏におごつて法に関れ 関東の裏におごつて法に関れ 大きくなれば胸を見せ 大連 兒玉 群 大連 兒玉 群

粉自煉固やルアデ



類 (\*)で、ムツさして)い類 (\*)で、ムツさして)い うちの方が

(四)

鼓 大森義夫物並文

ムッさ.

を見た。酸白いものが多いが 発、管なごを持つ様々の玩具。 子供の影ぶシンアルな、色、 子供の影ぶシンアルな、色、 がきだった。 何で満洲らしい土くさい、時

「影然の単化の妙」さてし これが観ぎするこ極端な膨脹

打角の 御盛装が

町大敵」が一つ御座い





ぬさごよき着春 なり、又後の手入れに た爲に、大變見苦しく ら随分骨が折れます。 唯白粉が襟を汚し

ノイデアル固煉白粉は 育用として完全な白粉

粉白のり及

堂洋東横高 京東



姉妹品 アイデアル衿白粉

湯化粧も利きます

内服により効力の登 の強防並に治療の目 を達す 字に必ず神注意ありたし類似品あり「ナガキ」のな 支カタル 百日咳

補州の玩具抄

つて置いても答然型つて来べ

総によって行動する確信があ選手なりに最初から明瞭な理

製の直接運動が壁つたりした オークが八方に配れ飛び、右 オークが八方に配れ飛び、右

当然にして

部平

を根露目をしかつた。然しあになつた。松村氏の孤草薫鵬になった。 総村氏の孤草薫鵬

内に於てでもオリムピック季

**松瀬名家臨** 

時聯珠

田水辰治

塘水源地は龍王

【面局の迄飛八六は圖】

地 院院水地に比し院水・職様におって、 まれ、一大連に歌のというとは、一大の一大ない。 また、 に、 一大の一大ない。 で、 は、 一大の一大ない。 で、 一大ない。 で、 一大ない、 で、 一大ない、 こ、 「ない、 」 「ない、

は悪外の蝙地さして風流人の賞賞 は悪外の蝙地さして風流人の賞賞 が弾してゐる。寒に懸塚下の廣場 の機トンネルは大速近郊の機の名 所さして訪れるものが遊だ多い。 のでして訪れるものが遊だ多い。 に出るのも一興であるが、距離線 の古戦場である。なほ帰途は沙河の古戦場である。なほ帰途は沙河の古戦場である。なほ帰途は沙河の古戦場であるが、底大震領道な西行し 三四·八四·

▲ ▲ ▲ ▲ M 面间间 五六四

新京古キロ (MTCY五六〇KC) (年後六時-同十時進) 六・〇〇(東京)ニュース 六・〇〇(東京)ニュース 六・〇〇(東京)ニュース 六・三〇 成府公報(満番) 北使命與其現況「満洲炭輪株式 會社常務理事 白鈷環 由「大日本」」、行進曲「予等が 市で〇〇大阪)吹奏集」、行進 市で〇〇大阪)吹奏集」、行進 市で〇〇大阪)吹奏集」、行進 てなければ一寸困難である。へつ

る。先づこ

=

日【卅二局】先相

共 塚越 常康

極獨語 蔣座(二)

デオ健操

OOKC) TO ME T

感冒の

定語

あ

9

豫防さ

治療に

世

旣

12

マケガ山ホ

豫君復君二

新學期力力





(大連さ削じ)

管松果 東京市

へ、 職業組介事

コドモの新聞

大語講座(四の

泉城崎事教授・

和好」柳亭燕路

今日のプログ

ログラム歌表、



んこさを

用ひて効あり

味芳香







をなす戦闘と疾暖とを強防治療せられ 希くは速に漫田齢を用ひて萬病の先駆 跡病、肺炎、百日咳、喘息、咸胃、 氣管支カタル等すべて厚のてる病に 今や威冒各地に流 既に確認せらる 第一線を承る事は 行を極めついあり 後田齢が常に其の で、流行性威冒猖 かを極めし時の質 的効果によつて



特選新進高段棋戦は

審

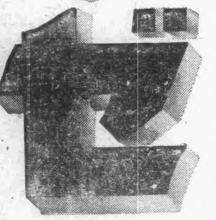
に就て」法學博士男爵 八・三〇迄新京百キロ 

段)滿語)

報







骼 養

骨軟

語界に賞用さる よ所以

主 効 の攝取が足らず且つ蛋白質 を指導は母親が カルシ 子癇等は母親が カルシ 腺 貧 精力減退 ヒステ 産前産後の衰弱 IJ 偷 傻 病 食慾不振 4 嬌 REI REI 人 質血 应 消化不良 神經衰弱症

の弱 道 症 末粉 劑錠 元七·〇回一 第四回一 五千 錠 五千 錠 五 ナニセニ四一一 圓 五 +

というできない。 これでは、 これ

でありますでありますでありますであります。 大體妊娠中は母親自身と 生れ出っている愛見と二人前の榮養分を満られば 胎兒の發育に伴ひ榮養分を満らるに至ります 殊にか弱い母親であるに至ります 殊にか弱い母親であるに至ります 殊にか弱い母親であるに至ります 殊にか弱い母親であるとします。

度の蛋白質を踊らねばなりませんれておりますから 妊娠中は妊娠れておりますから 妊娠中は妊娠や毒症を強防し 胎兒の骨骼を造る為にある。 と同時に肉體 組織を造る為に遡る と同時に肉體 組織を造る為に通る。 社 會 式 株 店商吉友澤藤

クサが出來ない お乳の質が良くなり乳の出が豊富であること 氣質の强いものが生れるから服薬を築めたい お産が順調であるため 生れてから丈夫であるため 心臓の抵抗力を強めるため 感冒を引かないようになる 發育生長が速いてと お産が樂である 障害がない

T. FUJISAWA CO,

町門小西府城京 町本橋本日京東 町修道區東阪大

を更に御差遣

東部艦の軍賊融密立に終兵御船間 東部艦の軍賊融密により小械保御武官なの野沙汰わらせられた 同武官は四月七日東京寰、皇官 一道の様でて各部隊に赴き天々博

三艦隊旅順要激都及び駐浦海で京十三日養園通』長き渡りて

して計画された

熱河と大阪をつなぐ

小學生の嬉しい交騰

返禮に自作権業書を送る

州内初巡視の武都

聖旨畏し

『ハルビン特體十三日聲』一方從 てゐたが現在では一般に添付いて 「別館とたのでロシア耐工食師所そ 勝所ブヤノフスキー電照よ左の如 財館とたのでロシア耐工食師所そ 勝所ブヤノフスキー電照は左の如 変更の場合に解いれ就称の大敵店が 夫々考慮中である、ロシア耐工食 変更の場合に解いれ就称の大敵店が 夫々考慮中である、ロシア献工食 の世野寒酸性は極々野彩を認識し く踏つた

愈よ世に出す

消洲國最初の観光協會

る楽器幸大郎さん。もでつこ以前に張戦な持つて暮したたて、もに張戦な持つて暮したたて、もに長崎戦生れて現在起戦都市領域

の喜びにしばらくは漢の歌に互に 保管も深く同懐し手目役を引受け 一般内で二人な會はせて やつたが、思ひ唸つた二人は再会

立機運熟す

公園俗に刺戦されて、飲

合び、兄さんタクゆきかる数年ぶ見つめてぬるはかり、やがて恋い見つめてねるはかり、やがて恋い

城吉林を

日午後六時入港の清津丸には三

日

不安は去る

方針をかへて営業

ア商

人の

"本國は物資缺乏"のデ

7

しこたま買込むソ聯從業員

ある、スラウツキー総領事は之等本国権運のツ戦人に對して入園の際現金を選取されると云ふ如き運じれが、それでも彼等は情勢の無難はが、それでも彼等は情勢の無難は

本支託を通じて客贈らて來る可憐と 本支託を通じて客贈らて來る可憐と 本支託を通じて客贈らて來る可憐と 本支託を通じて客贈らて來る可憐と

やつと思ひ叶つた老いの兄妹

清津丸船

上の邂逅

河の千原某に嫁む子まで を組造ひつゝ、其後縁め を組造ひつゝ、其後縁め で組造びつゝ、其後縁め

りかに呼びあうて、

さ連れ立つて旅

順に使った。

背筋力

四

初巡親の武部司政部長

突然・大連運動場へ

銀紙報國

奉祝のトップは先づ都心から

紅色釉液を逃して職花模様の問題にしてその地に海上から観響を片切りに表し、

現金持逃げるみ

四人)なりつたくり取な過ぎ放し 円から収載な出さうさする瞬間、十五 2

Mから洋車に乗り自宅前で降り養金

初音町六番地村西宗太郎さん

小泉郁子女史講演

【あず社員俱樂部で】

客から强奪

物騒な支拂所

を制音町漫出所で調べてみれば市 大二九一〇獣だがこの順の持ち並 大二九一〇獣だがこの順の持ち並

は金銭、縁取り白色七質を作めている。また御校

市内愛宕リニ番地大郎を人は十三日十五 大郎さんは十三日十五 村舎。封衛に入れたこ 社舎。封衛に入れたこ

の奉迎門

誇る

献上花瓶

英事に出來す

御警衞費決定 奉迎午餐會

| 大阪特費十三日銀|| 満洲岡皇帝 | 大阪特費十三日銀|| 満洲岡皇帝 | 大阪特費十三日銀|| 満洲岡皇帝 | 大阪特費十三日銀|| 本田 | 大阪特費十三日銀|| 満洲岡皇帝 | 大阪特費十三日銀|| 本田 | 大阪特費 | 大阪特別 | 大阪教育 | 場を整備

とて内部の大々時候リンけ、模様ないて極めて感大に催されるが大

は一待ち申上げるここになってゐる 一巻に取かゝるさゝもに設備馬城遠

監後の観光遊覧施設に對

場前 吉林ライン遊覧機運 島の放続

は職権五月の第三日職十九日吉 行ふこさトなつた、出り アレーのとと。 かりに満海関性音楽

五月十九日擧行

此の間を十届に分ち一走者が十二 成して追放を行ふこさゝなつた、此の両道郷 証服署に直に上昇で、 出張取網への出版は直に

派出所に風出た

市民に犬咸銘を與へて

日露役記念展終る

十三日午前七時歌劇観覧内山嶼村 海岸に又復一雙の成立に参人子能 施したのか観見した というなが見した。

又復戎克

一十一名

司政部長=中央)司政部長=中央)

廟嶺附近で

匪團を潰滅

安楽端鏡地方部では

大つた人々も十二日就特感物源のた、育成した受けてから出版が原理であるまで知らなかった、育成した受けてから出版

ち大に困つたものも居るだらう で電喰つたものが多い。 元銀な職身社員など派遣さ聞か

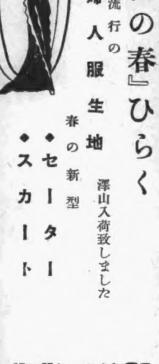
最後の祈りを捧ぐ

なほー個の認識が 大はれの楽しい会 大はれの楽しい会 大はれの楽しい会 大はれの楽しい会 大はれの楽しい会 である。

成るほどか釈釈説な音響ださ思れがあるやうだれがまってが、

へて「どうぞ動な大事にして

満洲土 『洋 春 (製園茶井三)





部









·新京出張所

本十五日午後一時より観光協会と 立委覧館が同市に於て際鑑される 悪びこなつた、同協館は委覧館の 悪びこなつた、同協館は委覧館の 表表標で、設立の地はこの秘路館 では満洲最初の地はこの秘路館 休戦記念碑に (十五)

年戦後休戦訂約地」の碑文に、三ぽつれんを建つ「明治三十七、八 昔を 語る肥緑の前に立

長谷都肥者

A5か飛行機が一機、二機、縦

各眼科醫院御指定眼鏡調製

七五四一三電

六〇三三軍町日春天奉 店支

り、大型な所にやつたものださ と0000の資ン中の小駅を分 さ000の資ン中の小駅を分 さ000の資ン中の小駅を分 さ000の資ン中の小駅を分 ち大に困つたものも居るだらう を挑乱な戦労監務課長は自分で を挑乱な戦労監務課長は自分で

と世帯道具

lŧ

洋

眼鏡は

專門店

清 眼

堂

・ほく紅六種新發賣口紅五種

君に捧ぐる

磐石の自信もて 今こそカッピ 行

(23)

基集 参午前来シート電子

大連市西通(常盤構西広場中間) ・量二・大七五二昔・

近江町芸高田

女だ。懸つたより憎が振れたが、そんなすが、そんな事が、そんな事が、そんな事が、そんな事が、そんな事が、これをかれる類だいなが、といいな事が、そんな事が、そんな事が、そんな事が、そんな事が、そんな事が、そんな

副作用がなく

第項可导質久膚市阪大 堂 進 善 內 宮 編本 香七五阪灾替播

下宿 神明女學校前 馬田 電二九四一〇番 馬田 電二九四一〇番

海速町電停大連檢審向前小路入 を (中) 大連市展連町五丁目二百一番地 大連市展連町五丁目二百一番地 大連市展連町五丁目二百一番地 大連市展連町五丁目二百一番地 大連市展連町五丁目二百一番地 大連市展連町五丁目二百一番地 大連市展連町五丁目二百一番地

三十錢

蝠 双 紙柄

ト宿 家族的に待遇

3カ治林新芸 2000年

分表線

大間 及い 宿 型 徳 田 田 本 で 単 徳 宿 電 田 田 本 で 単 徳 宿 電 田 田 本 で 単 徳 宿 田 田 古 本 で 単 徳 宿 田 田 古 本 で 単 徳 宿 田 田 古 本 で 単 徳 宿 田 田 古 本 で 単 徳 宿 田 田 本 で 単 徳 宿 田 田 本 で 単 徳 宿 田 田 本 で 単 徳 宿 田 田 本 で 単 徳 宿 田 田 本 で 単 本 で M を

**養行第一位** 

大家 機能である。 黄三八國 電話一・二、風景 光風景八六三二、風景 八九番地線

大が子十

ナニ

電話ニー<五九九番 電話代表ニーと二六四番

キク

ヤ

喫茶部の氣分

電②八〇六七

大連市淡路町億

喜久屋の御菓子を召上れ

ナニワホテ

室料

三圓五十銭、

ナニワホテルの特色

注射同効の新劑

大江町六番地

芝五着三三 ・ も 会切 演編

ねんねの間も たゆお守りは森永ミルク

ねり

みなく 坊やを肥ら

ごゝろ・

提酒

女を忘れる奴があるか問におびえてゐた。同ふ





完全無缺の とい御化粧に に躍り給へ! いざー

女中

謄寫

山通品豐富

かり、本店が異なり

電池のい

屋ピルろ二五

からし、小賣部

電話(2)三九七一番電話(2)三九七一番

日村洋服店

ニング商會

新屋和服裁縫店

他に熱業五名至急入用

大連に一軒しかない

青島牛肉が意と

勉强中原水水ンナナル大大 をのんで下さい頭はハツ をのんで下さい頭はハツ をのんで下さい頭はハツ

必ずエキホスと御指名を買う

(金して居り) (金澤)

はん事を整へ

感冒 神經痛、 牧する作用とを併有し、速かに苦痛を去りて治癒に赴かしむ。も改及び神經系統の機能を整調する作用と、腱膜滲出液を吸を收縮し、局部の血液循環に鮮影響を興へて充血及び疼痛を輕快せ工キホスは、貼布局所を適度に刺戟して表層血管を擴張し深部血管 ロイマチス、中耳炎、腰痛

HOOM 11+ # M (公園有名楽店にあり)

店商衛兵長田武 譜 元変数店 商 義 野 塩 譜 数 會 名 合 巴 二 元准纂 斯修道區東市區大

社會式株乳煉汞森

朝鲜野船出版

8 川崎汽船献出帜 代理店 大阪商船大連 海行{華山內 三月廿十

一日清汽船献出帆

MOM SHOW

四大阪商船出帜